

ー アートのちから ー

そうさくかつどうにみるりようしゃさんのさいのうかんどうが多々あります。「しんねん いわい」でてんじされた「ひともしょどう」では、じぶん なまえ ひともし かくかた おお かったのですが、もじ こに込められたちからづよき、のびやかさ、そのひと ならでは個性がかがやいていました。イラストクラブのさくひん 作品やワークショップでのそうさく 素晴らしいです。

わたし え か かく ことが好きで、5ねんまえ りんしょうびじゅつし しかく と りんしょうびじゅつ げいじゅつ 療法（アートセラピー）のひとつで、え か 描いたりオブジェをつく たりすることを楽しみながら、だれもがほんらい 持っているオリジナリティーやそうぞうせい はつき さくひん 創造性を発揮した作品づくりをして、さいご で き あ った作品をさくひん かざり かた あ ほ あ かんしょうかい とくちよう もともと そうさくかつどう のう かつせい か せてにんちしょう よぼう かいぜん いよく こうじよう め ぎ 目指すことからはじ まったプログラムですが、げんざい こ 現在では子ど もかいがきょうしつ きぎょう 絵画教室や企業でのメンタルヘルス対策など、たいさく たぶんや じっせん 多分野で実践されています。

びじゅつ かぎ 美術に限らず、アートはのびのびとじこひょうげん できる素晴らしいツールです。これからも、ふくさく のみなさんとしごと そうさくかつどう いっしょ たの 一緒に楽しんでいきたいと思っています。

【臨床美術の作品例】



パステルを使ったアナログ画



オブジェ 土偶（どぐう）



さつまいもの量感画